



鹿児島県子ども子育て青年会

保育士・保育教諭実態調査報告書 (養成施設学生用)

令和3年10月20日

1.目的

本調査は、深刻な人手不足が続く保育業界において、これからの保育を担う学生の皆さんがどのような思いを持っているかを明らかにし、今後の「保育の魅力発信のための取り組み」の参考にすることを目的としている。

2.調査期間

令和3年7月16日～令和3年8月10日

3.調査対象

鹿児島県内の保育士・保育教諭養成校に在籍する学生

4.回収状況

340

5.調査結果について（サマリー）

約70%の学生が、養成施設に通っている理由について、『先生になりたいから』という回答で圧倒的に多い一方、『資格を取りたいから』が27%超えました。加えて、なりたい理由について、『憧れの職業だから』が半数近くを占めており、なりたいと思った時期との相関関係から、学生自身が通園していたときの園や先生との関係性が大きな要因になっているようです。

学生が抱く保育士の仕事や職場環境への期待と、就職後の実際の現場とのギャップにショックを受ける、いわゆるリアリティショックやミスマッチに関係する『不安に思うこと』については、『保護者対応』と『職場の人間関係』が多数を占めました。保育士不足の中でも、しっかりとフォローする体制を作ることが勤続への近道でしょうか。

また、普段使用しているSNSはLINE、Instagramが90%を超え、Youtubeも約70%程度であったことを鑑みると、発信のためのツールも見直してもよいかもしれません。

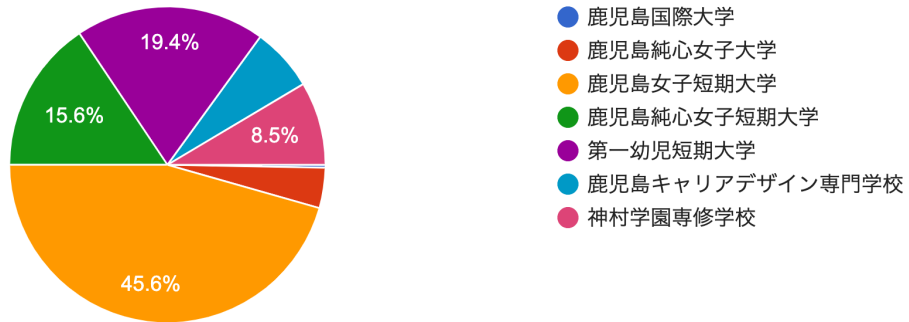
最近では、保育士不足、業務過多、不適切保育、モンスターペアレント、また昨年からの新型コロナウイルス感染症への対応など、保育業界は大変だというネガティブなメッセージが報道されやすい印象を受けます。その中で保育士・保育教諭という職業の楽しさや魅力は何かを再確認し、保育を志す学生に伝えていくことが保育の仲間を増やす大きな一歩になると考えます。

6.別添資料

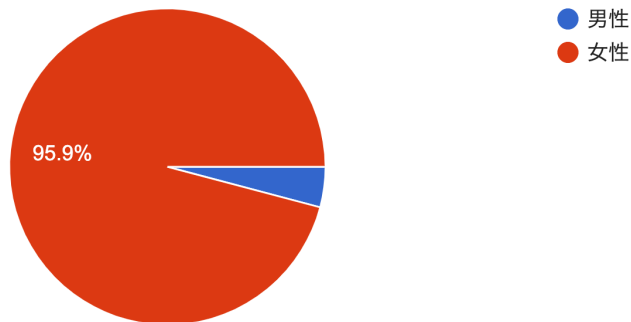
- ・調査集計結果
- ・調査結果の詳細は鹿児島県子ども子育て青年会ホームページでもご覧いただけます。

保育士・保育教諭実態調査（養成施設学生用）結果報告書

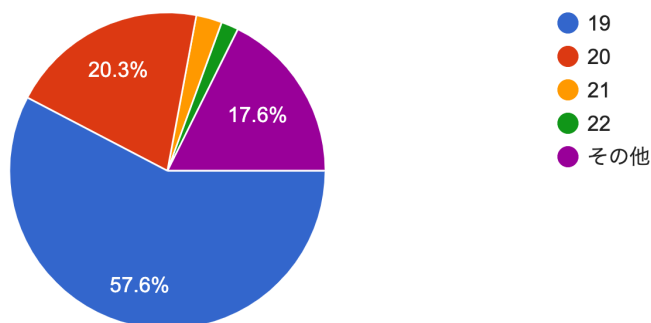
1. 所属する学校名をお答えください



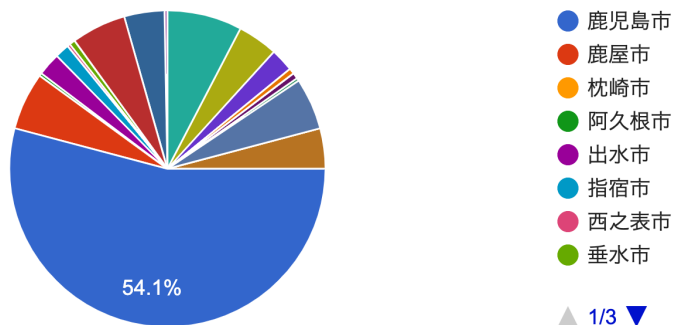
2. 性別をお答えください



3. 年齢をお答えください

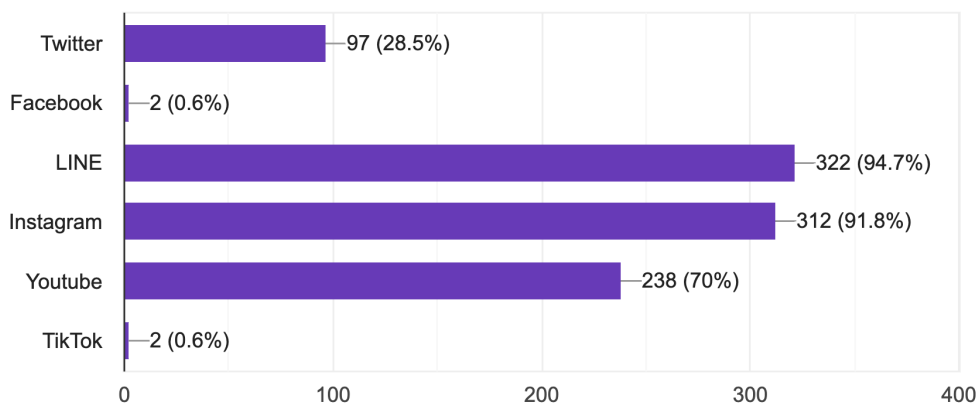


4. 居住している地域をお答えください



5. 普段どのようなSNSを使用していますか（主なものを3つまで）

LINE、Instagram、Youtubeが70%を超えていたのに対し、Facebookの使用率はわずか0.6%でした。



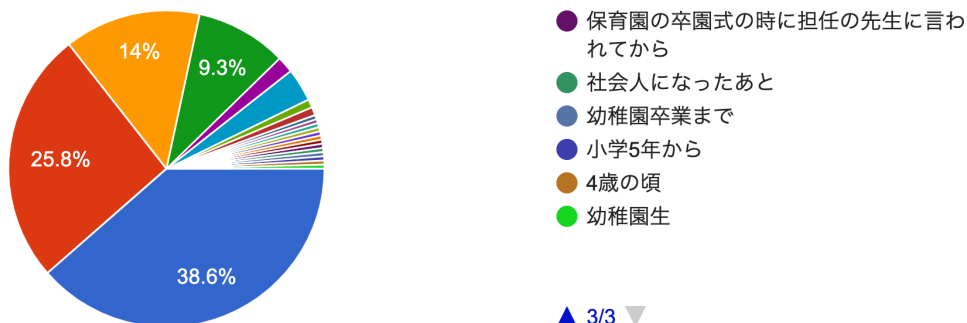
6. 保育士・保育教諭の養成施設に通っている理由はなんですか（主なもの1つ）

「先生になりたいから」が約70%に留まり、「資格を取るため」が約27%となりました。



7. 6で『保育所や幼稚園等の先生になりたいから』と回答された方にお伺いします。なりたいたと思った時期はいつですか。（主なものを1つ）

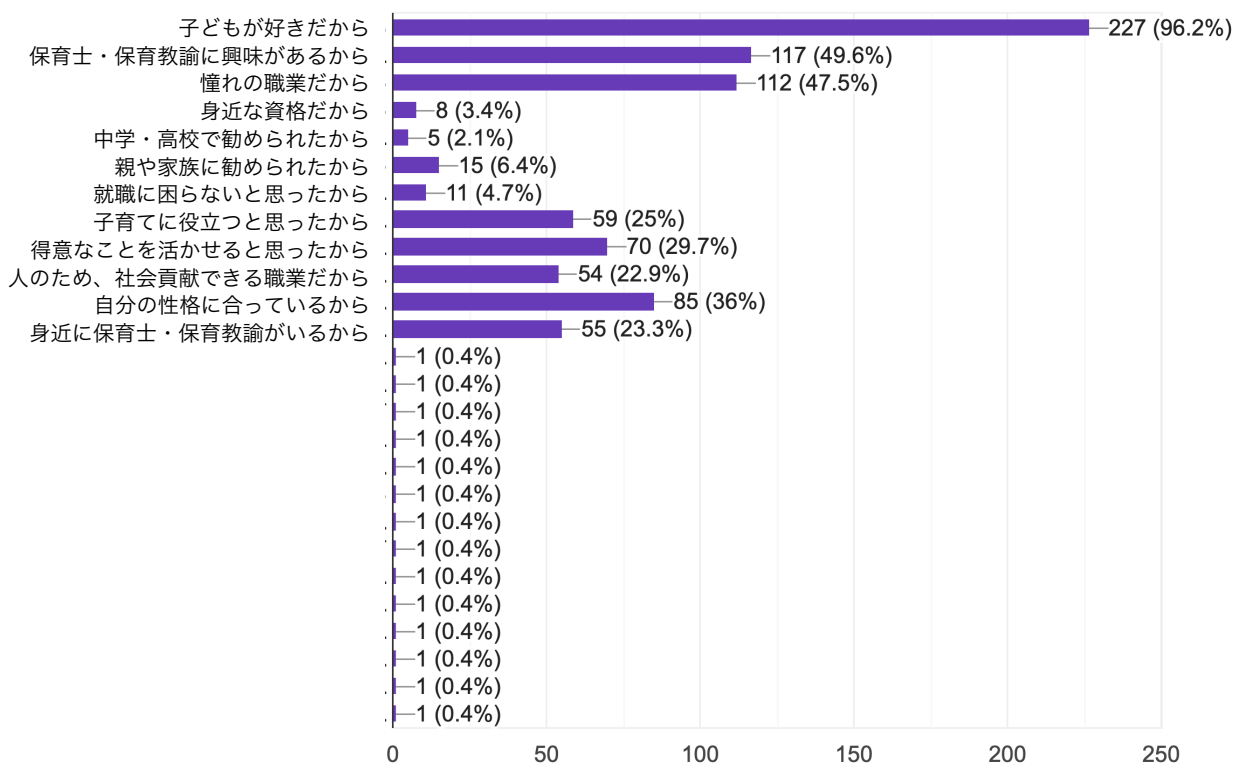
60%を超える学生の皆さんが、中学校までに「なりたいた」と思ったという結果になりました。



▲ 3/3 ▼

8. 6で『保育所や幼稚園等の先生になりたいから』と回答された方におうかがいします。なりたいたと思った主な動機は何ですか。（複数回答可）

「子どもが好きだから」が96%を超える結果となりました。その他、「憧れの職業だから」が約50%を占める結果となっています。

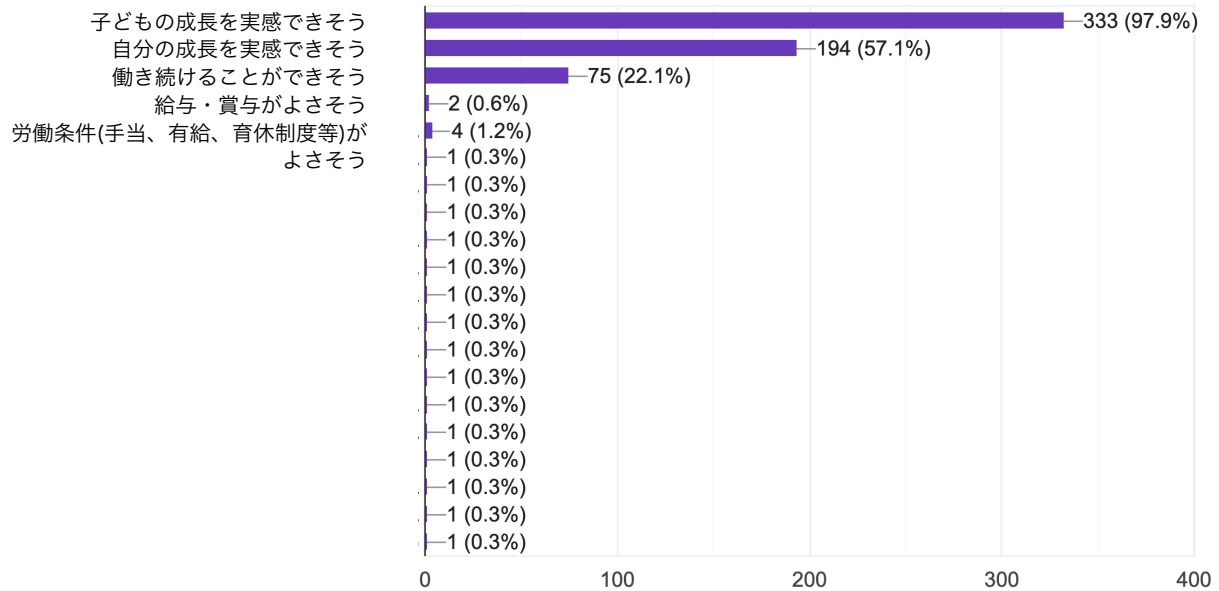


※他1件の主な回答

- ・通ってた保育園の先生がいい先生で憧れたから・職場体験を通して
- ・高校の部活動で地域の幼稚園のサッカーフェスティバルの審判をするボランティアに参加し、子どもに教える、一緒に体を動かす楽しさを感じたから
- ・妹が日々成長する姿を見て、人の成長に携わりたいたと思ったから
- ・小さい時に企業内託児所でお手伝いしててなりたいたと思ったから
- ・兄弟の歳の差が離れてて小さい頃から面倒を見てたから

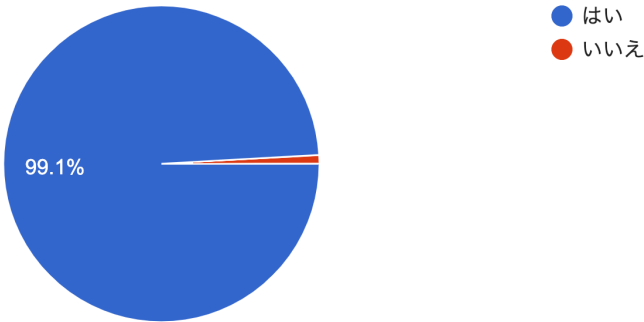
9. 保育士・保育教諭について、どのようなことに魅力を感じますか。（主なものを2つ）

「子どもの成長を実感できそう」が97%を超え、「自分の成長を実感できそう」が約57%
 「働き続けることができそう」が約22%となっています。



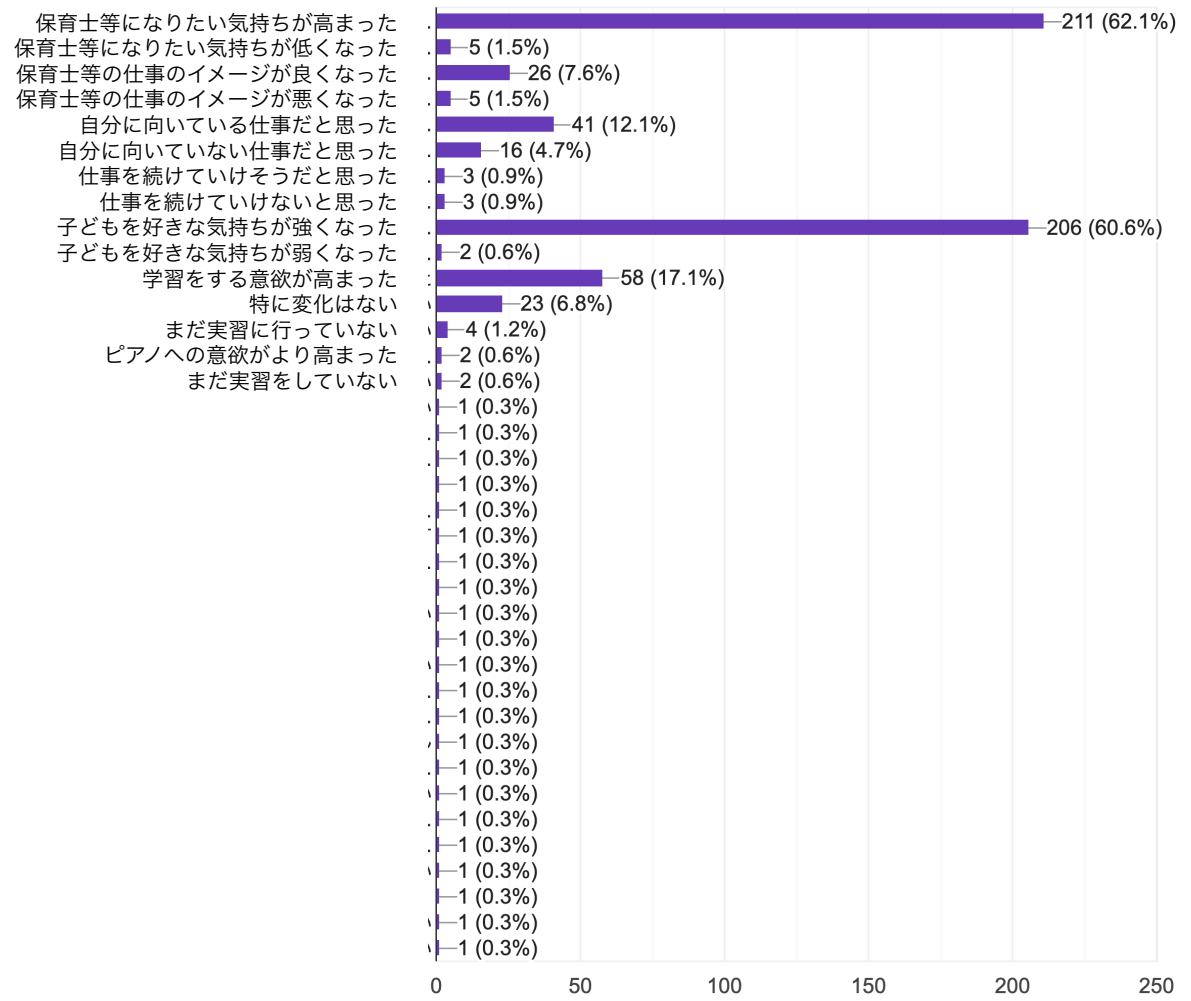
- ※他1件の回答
- ・大好きな子どもたちに関われる幸せな職業
 - ・子ども達の笑顔から元気を貰える。子ども達が可愛い
 - ・子どもたちから元気をもらえる
 - ・製作するところ
 - ・保護者や地域との関わりを深め子どもの関わりと合わせて臨機応変に対応する力を身につけることができる
 - ・子どもたちのいちばん近くで成長や笑顔に携われる
 - ・仕事をしていく上で自分自身が成長できそう
 - ・楽しく仕事ができそう
 - ・工場みたいに流れ作業で同じことをするのは私の性格上飽きてしまうけど、子ども達は毎日楽しませてくれるから飽きない
 - ・少し前まで、家族の介護に追われていたので、子ども達を通して、未来が想像出来るのが楽しそう
 - ・毎日が充実しそう
 - ・学んだことを子育てに生かしたり友だちが親になったときにアドバイスをしたりできそう
 - ・全ての面においてやりがいを感じそう
 - ・親子のあり方が垣間見れる

10. 保育士・保育教諭になることを家族は応援してくれていますか。



11. 実習の前後で変化したことはありますか。（主なものを2つ）

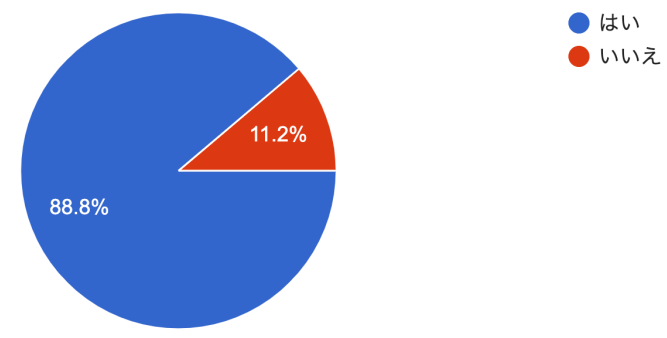
実習後、「なりたい気持ち」や「子どもを好きな気持ち」が高まったが約60%という結果になっています。



- ※他1件の主な回答
- ・自分にもちゃんとできるのか不安になった
 - ・憧れ尊敬の思いは強まったが、自分に務まるのか不安になった
 - ・園や組織で働くことは向いていないなと感じた

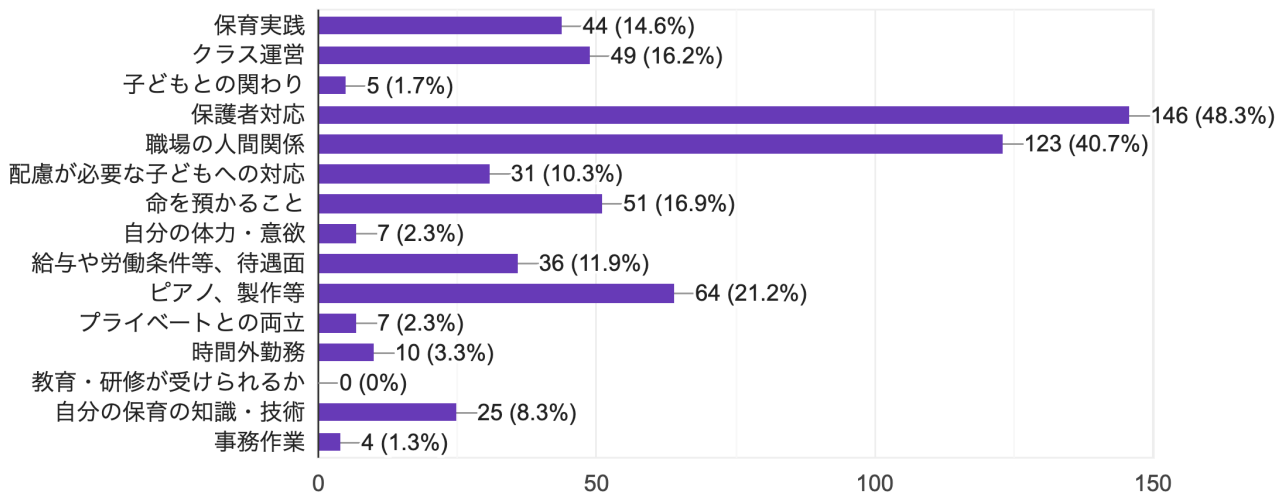
12. 保育士・保育教諭としての就職を希望しますか

就職希望する学生の割合は約88%という結果でした。

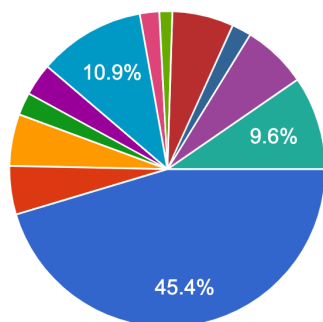


13. 12で『はい』と回答された方におうかがいします。保育士・保育教諭になるにあたり、不安に思うことはありますか。（主なものを2つ）

保育士・保育教諭として就職を希望している学生の皆さんのなかで、「保護者対応」と「職場の人間関係」に対して不安を感じている方が40%以上いるという結果になりました。



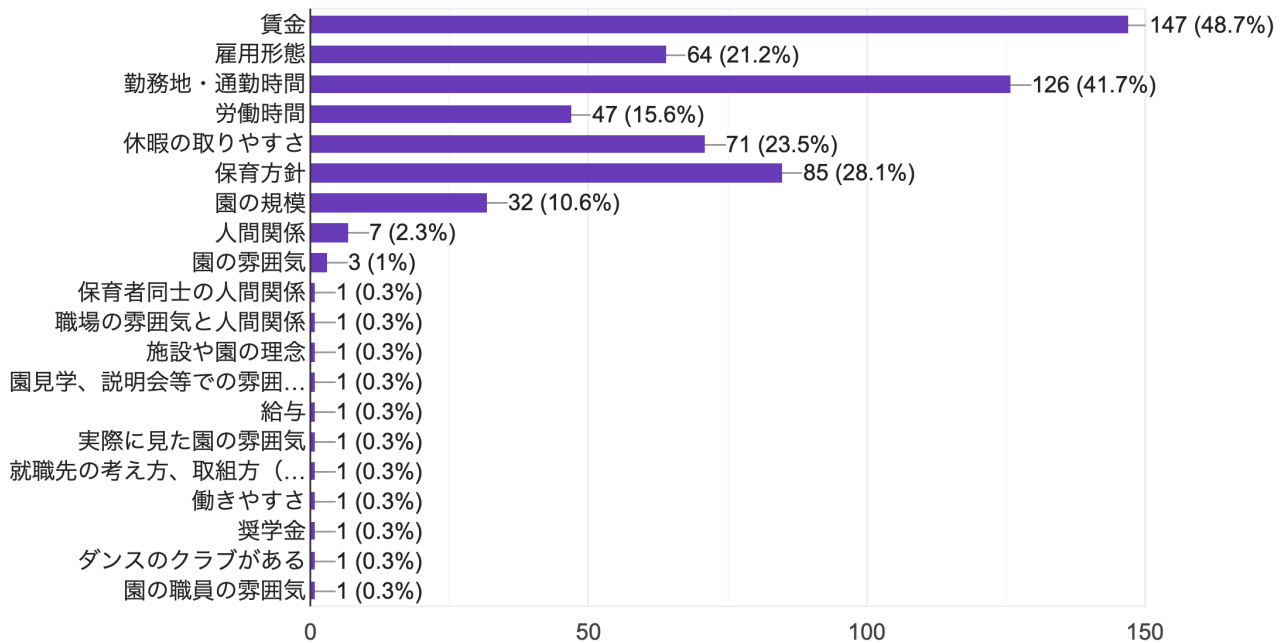
14. 12で『はい』と回答された方におうかがいします。希望する勤務地はどこですか



- 鹿児島地区（鹿児島市）
- 日置地区（日置市、いちき串木野市）
- 川薩地区（薩摩川内市、さつま町）
- 出水地区（出水市、阿久根市、長島町）
- 南薩・指宿地区（枕崎市、指宿市、南...
- 霧島・始良・伊佐地区（霧島市、始良...
- 曾於地区（曾於市、志布志市、大崎町）
- 肝属地区（肝付町、錦江町、南大隅町...

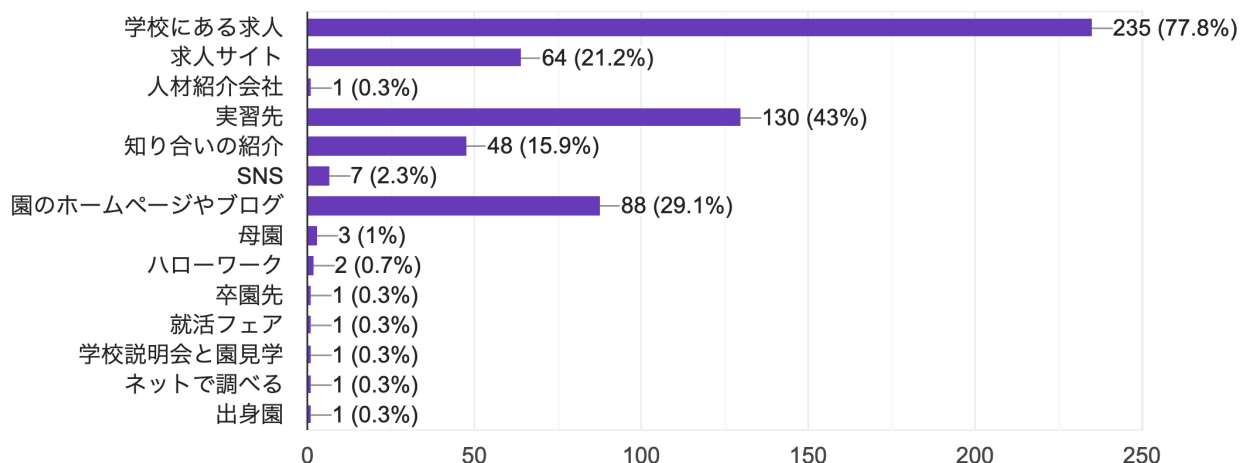
15. 12で『はい』と回答された方におうかがいします。就職先を決める際の条件について、選択肢の中から優先するものを2つ選んでください

就職先を決める際、「賃金」「勤務地・通勤時間」「保育方針」を優先して考えているという結果になりました。



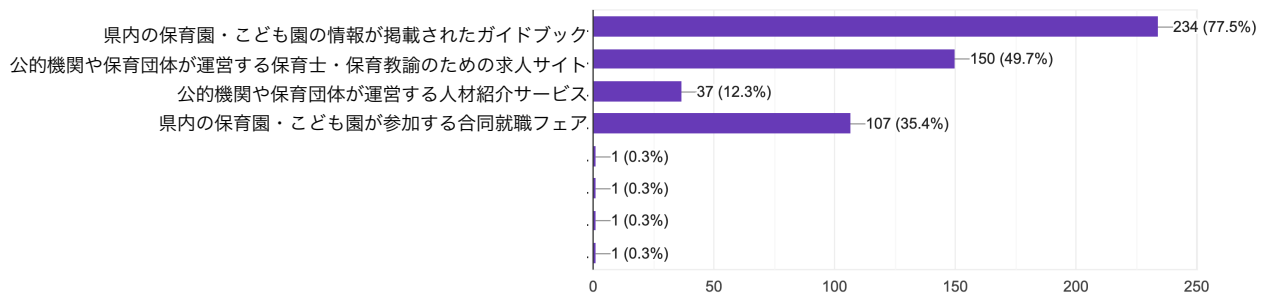
16. 12で『はい』と回答された方におうかがいします。就職する園を選ぶ方法を教えてください（主なものを2つ）

園を選ぶ際には「学校にある求人」が約78%、実習先が43%となり、「ホームページやブログ」は約30%という結果でした。



17. 12で『はい』と回答された方におうかがいします。就職する園を選ぶ際にあったらいいなと思うものを教えてください（主なものを2つまで）

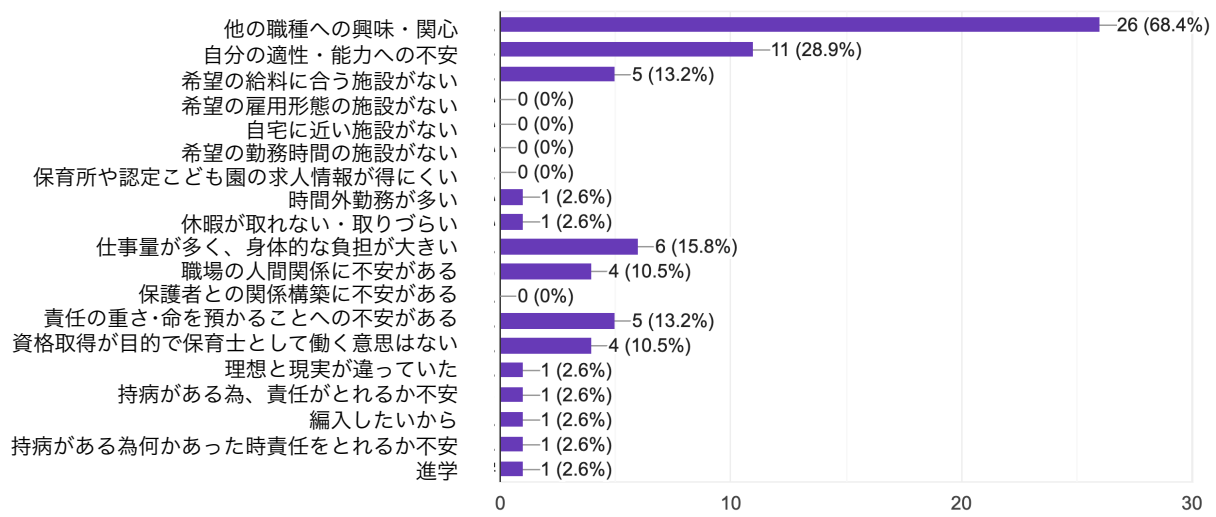
「園のガイドブック」が約77%、「公的機関や保育団体が運営する求人サイト」については約半数があったらいいと思っている結果となりました。



※他1件の回答

- ・ 県外の保育園・こども園の情報が記載されたガイドブック
- ・ 県内のことについては様々な資料がもらえたが、県外がなく困ったのですこしでも県外の情報が欲しい
- ・ 個人情報登録しなくても閲覧出来る求人サイト
- ・ ガイドブックや合同フェアでは本当の姿が見えずボランティアなども中止。入って違うと感じたらやめるで良いのだろうか？これでは、いつまでも保育士不足

18. 12で『いいえ』と回答された方におうかがいします。希望しない理由はなんですか（主なものを2つ）



19. 12で『いいえ』と回答された方におうかがいします。17の理由が解消された場合には、保育士・保育教諭としての就職を希望しますか

